

当会を騙るフィッシング詐欺にご注意ください(注意喚起情報)

皆様に情報提供と注意喚起のお願いです。

2024年8月3日に当会 HP で使用しているさくらインターネットサーバーより、HP 内の PHP プログラムを原因とするサーバー負荷が異常にかかっているとの報告があり(PHP はメールフォームにて使用していました。サーバーのログで確認したところ、8月3日の前後でメール送信が異常な数になっていました。)、早急に対応し、5日までに PHP に関連するプログラムの削除と、メールフォームを全面的に GoogleForm に切り替えを行いました。

その後、本日11月9日になって、京都県警より、フィッシング詐欺にて info.toyama-ot で始まるアドレスがフィッシングに使用されていた(実際にフィッシング詐欺に使われていたのは8月とのこと)との連絡がありましたので、既に対応はできていると考えておりますが、今一度、HP のプログラムを確認し入れ直しを行いました。なお、8月5日以後はメール送信数やサーバー負荷に異常なことは見られておらず、PHP に関しては以前より脆弱性があると言われているため、今後において使用しない予定としています。

そこで、あらためて皆さまに、フィッシング詐欺への注意喚起ということで、以下の3つ、富山県士会に関わるメールアドレスと HP アドレスのご案内をするとともに、今回のように info で始まるようなアドレスは使用しておりませんので、ご注意いただきたいと思えます。

また、当会を騙るようなメールで、添付ファイルやリンクなどあり、フィッシング詐欺か判別がつかない場合は、

①送信元や送信先、タイトル、本文、記載されている URL(記載されているリンクとは違う所にリンクされている場合もあり、カーソルを持っていくとリンク先の URL が表示されます)に不自然な所がないかチェックし、添付ファイルについても注意が必要です。

②粗悪な文法、画質の粗いロゴ、偽のリンクなど、フィッシング詐欺を示す明らかな兆候がないかどうかを確認してください。

③不審だと思われた場合、メールに記載されているリンクは開かずに、メールの送信元と思われる組織(富山県作業療法士会メールフォーム)に直接問い合わせてください。

④誤ってフィッシングリンクをクリックしてしまった場合は、データを入力しないでページを閉じてください。

以上の点を参考に対応してください。

なお、フィッシング詐欺は年々巧妙化しており判別が難しくなっておりますので、十分にご注意していただきますよう、宜しくお願い致します。